

を問う



篠原 天

早急な副町長人事を 会期中に人事案提出する

篠原 懸案の副町長人事に結論を出すべきでは？

町長 今議会最終日に副町長人事案を議案提出させて頂く。

篠原 「新型インフルエンザ」への対応について、国・県との連携及びわが町の役割について伺う。

町長 「対策本部」を立ち上げ、学級閉鎖など必要な対応を実施している。当面は、国・県と連携しつつ、迅速な住民への情報提供を図り、職員への感染予防徹底により、行政機能の維持に努める。

今後、ワクチンの接種が始まれば、高齢者・基礎疾患のある方・妊娠中の方等優先順位に応じた対象者のピックアップ及び、町内医療施設との連携などが主な町の役割。

篠原 インフルエンザ全般について、高齢者重篤化の主因のひとつが細菌性肺炎であり、高齢者を対象に肺炎球菌ワクチン接種に公的助成を実施する考えがあるか。

町長 効果は大きいと考へる。財源面も考慮しつつ、出来るだけ早く実施を検討したい。

篠原 財源問題はあるが、重症患者の急増による、蔓延期の空ベッド不足、行政の医療費負担増大のリスクも考慮し、予防医療の観点から、早期実現をお願いする。

篠原 指定管理制度を導入後三年、制度運用面での改善点等検証する必要がある。行政と指定業者間の定期的な意見交換と意思疎通は充分か。

町長 行政として投げっぱなしでは良くない。業務報告書の提出等の機会を捕らえて定期的な意見交換を実施している。当初の目的に沿って効率的に運営されるよう担当課に徹底してゆきたい。

篠原 対象施設の内、特に、指定管理料等、町からの支出が伴うケースにつき、適正な指定管理料の算定、支出名目の正当性について、判断の明確な基準が必要であると思うが？

町長 公営の場合と比較して五〜一〇%の経費削減を目安に管理料を設定した。今後は、各施設の選定委員会の意見も伺いつつ、制度拡充を検討したい。

篠原 運営の実情を踏まえ、費用対効果を念頭に、より精度の高い算定基準の提示が必要。

篠原 町清掃センターは平成二十二年度末をもって閉鎖の予定だが、米子クリーンセンターへの業務移管に伴う影響について伺う。

町長 すでに同クリーンセンターに搬入を開始している日吉津村の実情を調査した限りでは、総費用面でのメリットはありそうだが、搬送距離などの条件が違つたため、はっきりとした判断材料にならない。米子市より受入条件の早急な提示を引き続き求める。

篠原 住民サービスへの影響もさることながら、町内

進出の事業体にとり、厳しい経営環境下、ごみ処理及びそのコストの問題は大きい。一刻も早い情報の提供をお願いしたい。

町長 当局から遅くとも今年度中には一定の条件提示があると思う。引き続き努力したい。

町長 すでに同クリーンセンターに搬入を開始している日吉津村の実情を調査した限りでは、総費用面でのメリットはありそうだが、搬送距離などの条件が違つたため、はっきりとした判断材料にならない。米子市より受入条件の早急な提示を引き続き求める。

篠原 住民サービスへの影響もさることながら、町内

進出の事業体にとり、厳しい経営環境下、ごみ処理及びそのコストの問題は大きい。一刻も早い情報の提供をお願いしたい。



清掃センター